

平成28年度

認可保育所

| | |
|---------|------------------|
| 法人名称 | 社会福祉法人陽光会 |
| 事業所名称 | 陽光保育園 |
| 事業所所在地 | 東京都板橋区大谷口上町23番1号 |
| 事業所電話番号 | 03-3956-1068 |

事業者の理念・方針

| 理念・方針 | |
|---------------------------------|--|
| 事業者が大切にしている考え(事業者の理念・ビジョン・使命など) | 1) 利用者を主人公として、一人ひとりの尊厳をもって最善の利益を守る。 2) 利用者本人と家族が安心して利用できる事業所をめざす。 3) 地域・社会の福祉ニーズを捉え迅速に対応し地域社会の貢献する。 4) 利用者やその家族、地域、関係団体と連携し、協力・共同してその目的を果たす。 5) 職員は事業の目的を果たすため自らの能力を高め、安心して働ける事業所をめざす。 |

全体の評価講評

特に良いと思う点

- 理念の一つ、「地域の福祉ニーズに対応し地域社会に貢献する」の実現のための活動に、意欲的に取り組んでいます**
 事業報告・計画書ともに、地域活動事業を主要テーマとして、「親子でいっしょにあそぼう」では年間予定と担当クラスを決め、毎月実施しいつも定員が満杯です。6月の出張動物園では、定員を増やし約20名の参加がありました。「共育講座」は専門講師を招き、約100名の参加があり、毎年実施しています。園長は近隣の小児科医と連携して子育て相談を、また学習会を開催、高齢者との交流も実施しています。屋外掲示板で情報開示するとともに子育て地域新聞約6千部を発行して地域に配付するなど、利用者、地域住民から高い評価を受けています。
- 延長保育時の保育内容を充実させ、壁新聞で保護者に様子を知らせたり、一時保育の子どもも園児との交流を深めています**
 子どもたちの一日の生活を見通して延長保育を考え、くつろげる空間や遊びの変化を付けています。延長保育は職員間の連携を深め保育内容を高めるように、正規職員と契約職員も含め定期的な会議を持って相談しています。環境、教材、保育の内容などについて話し合い、マンネリ化することのないよう環境を整え、また、保育の様子を知らせる壁新聞「おつきさま」を掲示しています。さらに一時保育事業「ひまわり組」では、年間カリキュラムを作成して、子どもの様子を見て行事の参加や同年齢のクラスに入っていっしょに遊ぶなどの交流をしています。
- 行事は日常の遊びの延長で行い、5歳児の「荒馬」はさまざまな体験を重ねた取り組みで、伝統ある行事を継続しています。**
 行事は日常の生活の延長として年齢、発達に見合った内容で行うようにしています。運動会は戸板の斜面の組み合わせで登り降りや竹馬やリズムなど運動遊びを披露しています。卒園式で5歳児が行う「荒馬」では、乗馬クラブで馬を観察し乗馬体験で馬の動きをとらえ、演技に生かされています。さらに園で催した「荒馬のミニ公演」で本物の荒馬踊りを見て、刺激を受け、自分たちでひもを編んで作成した綱や布で作った荒馬の衣装を身に着け、全身で力強く踊ります。その雄姿を見て4歳児が期待を持つなど長年の伝統のある行事になっています。

さらなる改善が望まれる点

- **意思決定や計画策定時の手順のフローチャート化を期待します**

重要事項の決定や、事業計画や各イベントの企画の策定などの手順は、役割分担に応じて、職員の意向や現場の状況、保護者のアンケート集約結果などを踏まえて遂行されています。このプロセスは会議の役割や、職責の役割分担を定めていても、経験的であったり、個々の判断であったり、その過程では恣意的な意思や判断は回避できません。これらの手順を主要な課題ごとに、フローチャートで明示し、プロセスごとに会議の役割や、関係者の分担を明示することで、さらに客観性のある運営ならびにプロセスごとの参加者の使命感も高揚すると考えられます。

- **業務の基準書、仕事の手順書、マニュアル、チェックリストの整備を期待します**

業務を標準化するマニュアルは必要に応じて作成していますが、まだ十分とはいえない状況です。業務の手引書は計画記録や担当制の部分は整備が進んでいますが、業務の基準書、仕事の手順書、マニュアルと作成項目を分けて整備されると、経験の浅い職員も同じレベルで容易に仕事ができます。特に子どもの人権や倫理、虐待マニュアルなどの整備とともに、室内外の安全点検や給食や保健衛生面での点検、保育の振り返りなどの必要な項目別のチェックリストを作成して、定期的なチェックを施すことで、一層安全性の確保が望まれます。

- **職員の自発的な意欲からの発言や話し合いを大切に運営していますが、職員の自己評価では未だ十分とはいえません**

職員は一人ひとりが保育運営に役割を有し、主体的に力を発揮するため、全員が係分担のいずれかに所属し活動するようにしています。職員指導要領でも、責任者は正規職員の合議で決める、責任者と職員の意見が合致しない場合は園長が調整を図る、調整がつかない場合は他の職員も加え合議すると取り決め、園運営は職員を重んじた運営を旨としています。一方、職員の自己評価では「質の向上」「やる気向上」では未だ評価は不十分で、事業計画書や職員指導要領で期待する職員像を実現できる一層の取り組みを期待します。

事業者が特に力を入れている取り組み

- ★ **子育ての地域新聞を、年3回発行するなど、専門性を地域に還元しています**

子育て総合新聞「地域とともに一明日に向かって」は委員3名が内外から寄稿を募り編集し、年3回各6千部を発行し地域住民、区内保育園、卒園生などに配付しています。「親子でいっしょにあそぼう」は毎月開催し、親子とともに砂遊び、リズム遊び、また子育て相談や看護師による健康相談、栄養士による食事相談も行っています、出張動物園ではモルモットやうさぎと遊び、いずれも満席です。また、「共育講座」には講師を招き大盛況です。園長は近隣の小児科と組んで子育て相談を実施するなど、これらの地域交流活動には高い評価を受けています。

- ★ **全身を使ったダイナミックな砂遊びや、薄着や裸足保育で丈夫な体作りをしています**

園庭のすべてが砂場で、子どもたちが主体的に遊びに打ち込める環境があります。砂、水遊び、泥んこ遊びは子どもたちの大好きな遊びで、自由自在に形を変化させて、裸足になって全身泥んこになって、大きなシャベルで山や穴を掘り、水を流して思う存分ダイナミックに遊び、五感を鍛えています。砂遊びや散歩から帰った後は、全身シャワーを浴びて着替えをして、薄着を習慣づけ、一年中素足で過ごすなど、皮膚を鍛え抵抗力をつけ、健康で丈夫な体作りにも取り組んでいます。

- ★ **自然との触れ合いを大切に豊かな感性を養い、自然とともに育っています**

保育目標の中で子どもは自然の中で育つをテーマにして、天気の良い日は毎日のように散歩に出かけています。年間活動計画では毎月園外保育の日を設け、1歳以上はお弁当を持って、リヤカーや散歩カーで自然を求めて遠出の散歩をしています。4、5歳児は電車に乗って動物公園に行ったり、乗馬クラブで乗馬体験や山登りなど自然の中で豊かな感性を養い体力をつけています。また5歳児は2泊3日で檜原村で宿泊保育をします。大自然の中で山登り、川遊びや虫さがしなどを楽しみ、親元離れて友だちと過ごす体験は子どもたちを大きく成長させています。

利用者調査結果

有効回答者数/利用者総数
38/63

■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ ■ 無回答・非該当

| | |
|---|---|
| 1.提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか | 97.0% どちらともいえない:2.0% いいえ:0.0% 無回答・非該当:0.0% |
| 2.保育所の生活で身近な自然や社会と十分関わっているか | 97.0% どちらともいえない:2.0% いいえ:0.0% 無回答・非該当:0.0% |
| 3.保育時間の変更は、保護者の状況に柔軟に対応されているか | 92.0% 7.0% いいえ:0.0% 無回答・非該当:0.0% |
| 4.安全対策が十分取られていると思うか | 71.0% 21.0% 5.0% いいえ:2.0% |
| 5.行事日程の設定は、保護者の状況に対する配慮は十分か | 86.0% 7.0% 5.0% 無回答・非該当:0.0% |
| 6.子どもの保育について家庭と保育所に信頼関係があるか | 89.0% 10.0% いいえ:0.0% 無回答・非該当:0.0% |
| 7.職員は保護者の考えを聞く姿勢があるか | 94.0% どちらともいえない:2.0% いいえ:2.0% 無回答・非該当:0.0% |
| 8.施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか | 78.0% 21.0% いいえ:0.0% 無回答・非該当:0.0% |
| 9.職員の接遇・態度は適切か | 89.0% 10.0% いいえ:0.0% 無回答・非該当:0.0% |
| 10.病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか | 94.0% 5.0% いいえ:0.0% 無回答・非該当:0.0% |
| 11.子ども同士のトラブルに関する対応は信頼できるか | 81.0% 13.0% 5.0% いいえ:0.0% |
| 12.子どもの気持ちを尊重した対応がされているか | 92.0% 5.0% いいえ:0.0% 無回答・非該当:2.0% |
| 13.子どもと保護者のプライバシーは守られているか | 84.0% 13.0% いいえ:0.0% 無回答・非該当:2.0% |
| 14.保育内容に関する職員の説明はわかりやすいか | 92.0% 5.0% いいえ:0.0% 無回答・非該当:2.0% |
| 15.利用者の不満や要望は対応されているか | 84.0% 13.0% いいえ:0.0% 無回答・非該当:2.0% |
| 16.外部の苦情窓口(行政や第三者委員等)にも相談できることを伝えられているか | 65.0% 31.0% いいえ:0.0% 無回答・非該当:2.0% |